NO.1

さいたまけんかわぐちし
埼玉県川口市
はっこうび　にせんじゅうななねんじゅうがつ
発行日　2017年10月

平成30年4月川口市は
「中核市」移行を目指します

と　も　と　も

TOMO×TOMO

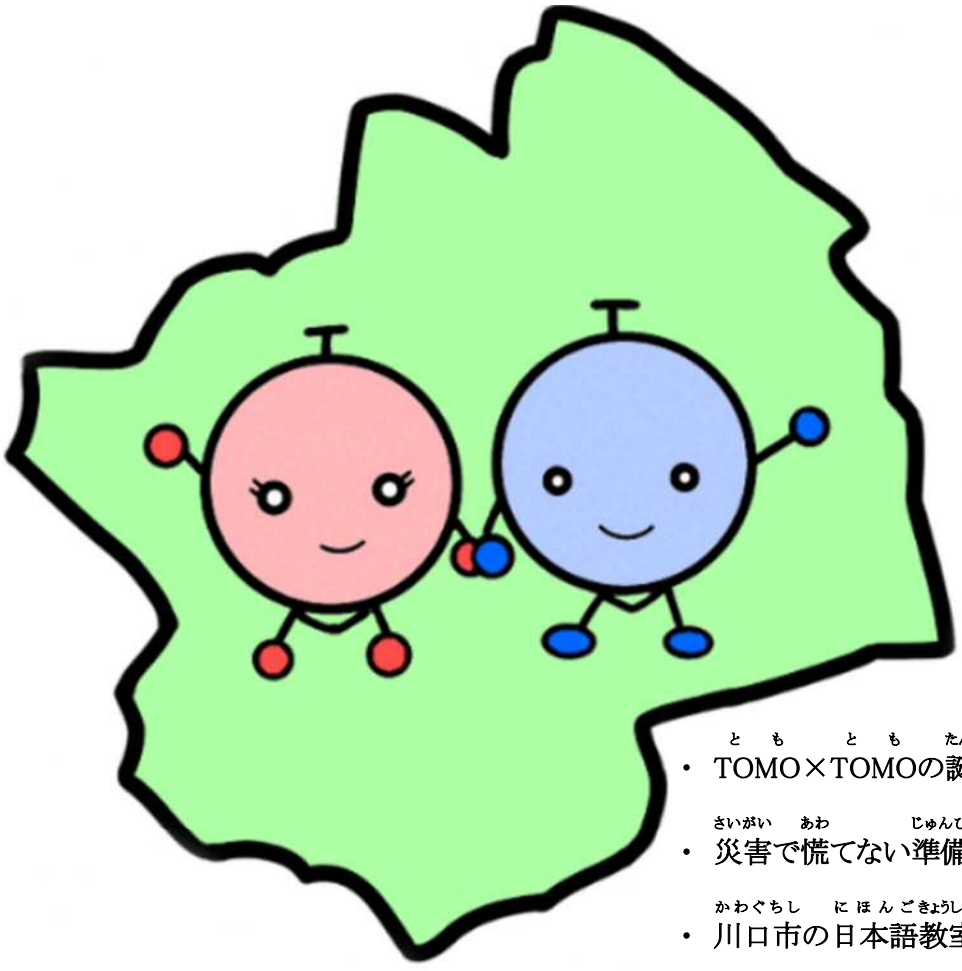
外国人と日本人のための情報誌

がいこくじん　にほんじん　じょうほうし

为外国人与日本人共同创办的信息杂志

외국인과 일본인을 위한 정보지

Newsletter for international friendship and foreign residents in Kawaguchi



- TOMO×TOMOの誕生（とも　とも　たんじょう）
- 災害で慌てない準備をしましょう（さいがい　あわ　じゅんび）
- 川口市の日本語教室紹介（かわぐちし　にほんごきょうしつしょうかい）
- 多文化共生係のご紹介（たぶんかきょうせいがかり　しょうかい）

目次　目录　목차　Contents

● 「TOMO×TOMO」紹介文 p. 1

“TOMO×TOMO”简介
「TOMO×TOMO」소개의 글
[TOMO×TOMO] introduction

● 災害で慌てない準備を pp. 2—4

做好防灾准备
재해에 당황하지 않을 준비를
Let’s prepare not to panic in disasters

● 川口市の日本語教室紹介 pp. 5—7

川口市的日语教室介绍
가와구치시 일본어 교실 소개
Volunteered Japanese Classes in Kawaguchi

● AMBER DROP COFFEE ROASTERS pp. 8—10
香り高いコーヒーとオリジナルスイーツの自家焙煎珈琲店

可品尝醇香的咖啡和自家创作甜点的自家烘焙咖啡店
향이 좋은 커피와 오리지널 스위트의 자가로스팅 커피점
Home-roasting coffee shop of rich aroma and original sweets

● バス・電車でのマナー　～あなたは守れていますか？～ pp. 11—13

文明乘坐公交车・电车　～您做的如何呢？～
버스・전철에서의 매너　~당신은 지키고 있습니까？~
Manners for bus & train users　～Do you have good manners？～

● 多文化共生係 紹介文 pp. 14—16

多文化共生系简介
다문화공생계 소개의 글
Multicultural Coexistence Desk introduction

● 日本語を母語としない子どもと保護者のための高校進学相談会 p. 17

针对母语不是日本语的学生与家长的高中升学说明会
일본어를 모어로 하지 않는 자녀와 보호　자를 위한 고교 진학 설명회
High School Entrance Guidance 2017 for Non-Japanese Students and Their Guardians

● 川口市ボランティア日本語教室 p. 18

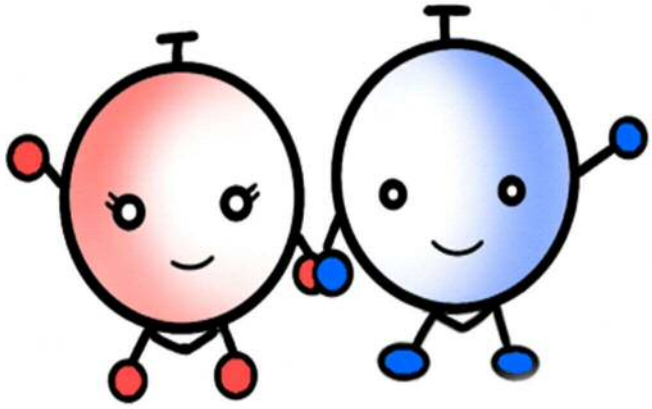
川口市志愿者日语教室
가와구치시　볼런티어 일본어 교실
Kawaguchi City Volunteered Japanese Classes

問い合わせ　川口市　市民生活部　協働推進課　多文化共生係
〒332-0015　川口市川口1-1-1キュポ・ラ本館棟M4階　かわぐち市民パートナーステーション
電話　048(227)7607　　FAX　048(226)7718　　Email　070.11010@city.kawaguchi.saitama.jp

川口市のホームページでも公開しています。

「TOMO×TOMO」紹介文

TOMO×TOMO 简介／소개의 글 ／introduction



川口市は全国で3番目に外国人が多い自治体です。

身近な外国人と日本人が友達になり、共に生きるという意味をこめて「TOMO×TOMO」を作りました。

このキャラクターは「TOMO×TOMO」のT･O･Mの組み合わせで生まれました。

みなさんで可愛がってくださいね。

はじめまして、TOMO×TOMOです。

大家好，我们叫TOMO×TOMO。

처음 뵙겠습니다. 토모토모라고 합니다.

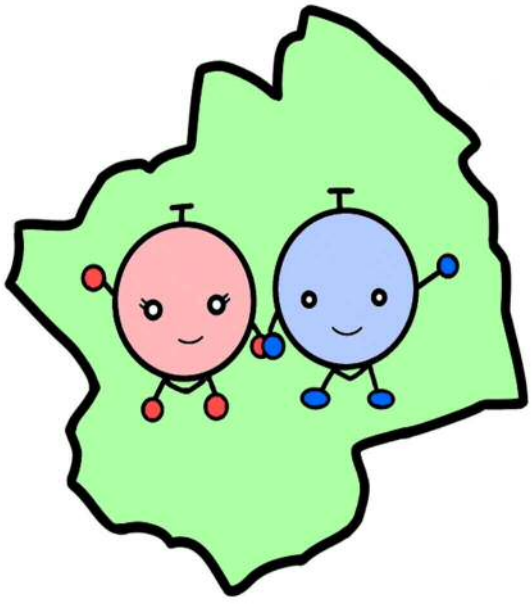
Nice to meet you, we are TOMO×TOMO.

川口市的外国人数在全国的自治团体中排名第三。

“TOMO×TOMO”这个名字中，蕴含着日本人与身边的外国人成为朋友、共同生活这一含义。

卡通标志图案是用名字“TOMO×TOMO”中的字母T･O･M来组合设计而诞生的。

希望大家都喜爱它。



가와구치시는 전국에서 세 번째로 외국인이 많은 자치체입니다.

가까운 외국인과 일본인이 친구가 되어, 함께 살아간다는 의미로「TOMO×TOMO」를 만들었습니다.

이 캐릭터는「TOMO×TOMO」의T･O･M가 조합되어 만들어졌습니다.

여러분이 귀여워해 주세요.

Kawaguchi City is a local government with the 3rd largest foreign residents' population in Japan.

Wishing for locals to get acquaintance with neighboring foreign residents, also wishing for a harmonious relationship between Japanese speakers and non-Japanese speakers, [TOMO×TOMO] was born.

They are created form the combination of T&O&M for [TOMO×TOMO].

Hope you all will love them.

･編集･発行
川口市　市民生活部
協働推進課　多文化共生係
･編集長
陳 晨
･副編集長
大島　隆
･編集委員
小野寺　貴美子　　酒井　唯
嶋澤　竜子　　永谷　季恵
･翻訳者
（中）袁　映雪　　陳 晨
（韓）李　基雄　　李 淑炯
（英）久松　美立　　安井 ルイ

災害で慌てない準備をしましょう

地震や洪水はいつ、どこで、どのように起こるかわかりません。

川口市では予測される災害の被害範囲、被害の程度、避難路、避難場所を表した地図「ハザードマップ」を作成しています。

「地震防災ハザードマップ」と「洪水ハザードマップ」の2種類を、川口市役所、公民館、支所、駅前行政センター（川口駅）、駅前連絡室（西川口駅・蕨駅・鳩ヶ谷駅）、市内スポーツセンターなどの公共施設に置いてあり、誰でも無料でもらえます。

もしも災害にあった時のために、一人一人が準備をして、災害時の行動や待ち合わせ場所を家族で話し合っておきましょう。

避難のながれ

地震発生

① 落ち着いて身の安全を確保

・落ちてくる物から頭を守る（机やテーブルの下にかくれる。）

・ドアや窓を開けて逃げ道を確保

・火の元の確認（ガスの元栓を閉める。火が出たらすばやく消火する。）

・スリッパや靴をはく（部屋の中のガラスなどの散乱物でけがをしないようにする。）

② 避難前に

・災害の情報を集める（テレビ・ラジオ・インターネット登録制メール・防災無線など）

・電気のブレーカーを切る

・洗濯物や布団は家の中に入れる（飛び火による火災防止）

・非常持出品を持つ（水や食料、懐中電灯などふだんから準備しておくこと。）

・行き先メモを玄関に貼る（家にいない家族などに居場所を知らせる。）

③ 一とき避難広場（公園など）に避難

・近所の人と協力しあう

・余震に注意しながら避難する

・ブロック塀や建物の倒壊、落下物に注意する

④ 一次避難場所（一とき避難広場が危険な場合）に避難

スポーツセンターなど13か所

避難所で

・協力し合って避難所を運営する

・共同生活のルールを守る

・伝言掲示板を利用する

・助け合いの心を忘れずにする

参考URL：川口市防災課
http://www.city.kawaguchi.lg.jp/kbn/10019999/10019999.html

做好防灾准备

地震和洪水在什么时候发生？在哪里发生？规模如何？这些谁都无法预测。

川口市制作了标有预测灾害的被害范围和被害程度、避难路线、避难场所的地图“防灾避难图”。有“地震防灾避难图”和“洪水防灾避难图”两种。放在川口市政府、公民馆、各分所、站前行政中心(川口站)、站前联络室（西川口站・蕨站・鸠谷站）、市内运动中心等公共设施里面，大家可以免费领取。

为防备万一发生的灾害，每个人都要做好准备。请全家人事先商量好发生灾害时的行动方式以及集合场所。

※　避难流程

地震发生时

①保持冷静，确保人身安全

・保护好头部，防止东西落下砸伤（藏身于桌子等的下面）
・要将大门和窗户打开，确保逃生之路
・关闭火源（关闭煤气开关。如果发现有火星要立即灭火）
・穿上拖鞋或鞋子（避免被房间里玻璃等散乱物品扎伤）

②避难之前要做的事

・搜集灾害情报（电视・收音机・网络登录制邮件・防灾无线通信系统等 ）
・切断电源总开关
・将晾在外面的衣服和被子收进屋里（防止失火延烧、引起火灾）
・携带好灾害时必需品（平时就准备好水、食物、手电筒等物品）
・把目的地写下来贴在大门上（用来告知不在家的家人你的所在地）

③到一时避难广场（公园等）避难

・与附近的居民互相协作
・避难的同时要注意余震
・注意水泥墙壁或建筑物倒塌。防止被落下的物品砸伤。

④到一次避难所（当一时避难广场有危险的时候）避难

包括运动中心等在内有13处地方

参考URL:川口市防灾课
http://www.city.kawaguchi.lg.jp/kbn/10019999/10019999.html

在避难所时

大家相互协作运营避难所。遵守共同生活的规则。利用留言布告栏。

不要忘记大家要互相帮助。

재해에 당황하지 않을 준비를

지진이나 홍수는 언제, 어디에서, 어떻게 일어날지 알 수 없습니다.

가와구치시에서는 예측할 수 있는 재해의 피해 범위, 피해 정도, 피난경로, 피난 장소를 표시한 지도 「해저드 맵」를 작성했습니다.

「지진재해 해저드 맵」과 「홍수 해저드 맵」의 2 종류를, 가와구치 시청, 공민관, 지소, 역전 행정센터(가와구치역), 역전 연락실（니시가와구치역・와라비역・하토가야역）, 시내 스포츠센터 등의 공공 시설에 비치해 두고 있고 누구나 무료로 받을 수 있습니다.

만약에 재해가 발생할 경우를 대비해, 각자 준비를 해서, 재해시의 행동이나 만나는 장소를 미리 상의해 정해 놓도록 합시다.

※　피난의 흐름

지진발생

①침착하게 몸의 안전을 확보

・떨어지는 물건으로부터 머리를 보호（책상이나 테이블 밑으로 피한다）
・출입문이나 창을 열어서 도피로를 확보
・화기의 확인（가스의 원밸브를 잠근다. 불이 나면 빨리 불을 끈다）
・슬리퍼나 구두를 신는다（방안 유리 등의 파편에 상처를 입지 않도록）

②피난 전에는
・재해의 정보를 수집 (텔레비전・라디오・인터넷 등록메일・방재무선 등)
・전기 브레이커를 차단
・세탁물이나 이불은 집안에 들여 논다 (불똥에 의한 화재방지)
・비상준비물을 구비 (물이나 식료, 손전등 등을 평상시부터 준비해 놓음)
・목적지의 메모를 현관에 붙여 놓음 (집에 없는 가족에게 있는 장소를 알림)

③일시적 피난 광장 (공원 등) 에 피난
・이웃과 서로 협력
・여진에 주의하면서 피난한다
・콘크리트블럭 담이나 건물의 무너짐. 낙하물에 주의

④일차 피난장소 (일시적 피난 장소가 위험할 경우) 에 피난
스포츠센터 등 13장소

참고URL:가와구치시 방재과
http://www.city.kawaguchi.lg.jp/kbn/10019999/10019999.html

피난소에서
서로 협력해서 피난소를 운영. 공동생활의 룰을 지킴
. 전언 게시판을 이용. 서로 돕는 마음을 잊지 않기

Let's prepare not to panic in disasters

We cannot know when, where, and how earthquakes and floods will occur.

In Kawaguchi City, we offer you a map called "Hazard Map" showing the predictable damage range of the disaster, the extent of the damage, the evacuation routes and the evacuation sites.

Two maps, "Earthquake disaster prevention hazard map" and "Flood hazard map" are distributed at the public facilities such as Kawaguchi City Hall, public halls, City Branch Offices, Administrative Services Center (in front of Kawaguchi Station), Station communication rooms (Nishikawaguchi, Warabi, and Hatogaya station), City Sports Centers and anyone can get them for free.

Let's prepare each of us for disaster and discuss emergency plan of what to do and where to meet with family members.

※ Getting evacuation

The moment an earthquake hits
①Stay calm and ensure your safety
・Protect your head from falling objects (hide under a desk or table)
・Open a door or window to secure an escape route
・Confirm fire extinguished (turn off the gas at the main. If fire occurs, put out the flames right away)
・Put on slippers or shoes (not to be injured by scattered objects in the room, i.e. broken glass)

②Before evacuation
・Collect disaster information (with TV, radio, Internet registered mail, emergency broadcasting system, etc.)
・Turn off the breaker.
・Take in laundry and bedding into the house (not to cause fire from leaping flames)
・Take an emergency supply kit (water, food, flashlight, etc., should be prepared at all times)
・Paste the note to the entrance doors telling where you go (to your family members not at home)

③Evacuate to Temporary Evacuation Site (mainly parks)
・Cooperate with neighbors
・Evacuate with caution to aftershocks
・Be careful about block walls and buildings collapsing, falling objects.

④Evacuate to Primary evacuation site
(In case that Temporary Evacuation Site is in danger)
13 sites including Sports centers

At Refuge
Cooperate to run the refuge with the spirit of mutual help, follow the rules of community life, and make use of the message bulletin board.

Reference URL:Kawaguchi City Disaster Prevention Section
http://www.city.kawaguchi.lg.jp/kbn/10019999/10019999.html

川口市の日本語教室紹介

放課後に学ぶ小中学生を支援

川口市には、ボランティアの方が運営している外国人のための日本語教室がたくさんあります。その中のひとつ、「かわぐち子どものための日本語教室」は、外国人や外国にルーツのある小学生と中学生が学ぶ教室です。

日本語教室は、川口駅前の施設「キュポ・ラ」の中にある会議室で、週に1回開かれています。午後5時半ごろ訪ねてみると、20人近くの小学生たちが学んでいました。

数人のグループごとに日本語ボランティアがついて、子どもたちの水準に合わせて日本語を教えていました。

「これは、たい、お・さ・か・なの名前ね」。先生に言葉の意味を教えてもらいながら、子どもたちがひらがなを書く練習をしていました。子どもたちは年齢や日本語の水準に応じて、ひらがなやカタカナを習ったり、漢字を習ったりしていました。中には言葉の意味を教えてもらいながら、学校の宿題をしている子どももいました。

「全く日本語を話せない状態でやってくる子もいれば、ある程度話せる子どもまで、日本語のレベルは様々です」と代表の紫垣恵子さんは話していました。日本語を話したり読んだりすることはできても、作文は苦手という子どもも少なくないそうです。

教室は午後5時から午後8時まで。早い時間帯は全員が小学生でしたが、午後6時半ごろからは、部活動を終えた中学生がやってきます。

教室で日本語の文法を勉強していた11歳の男の子は、今年2月に中国の遼寧省から来たばかり。「日本語教室はどうですか」と聞くと「おもしろい！」。理由を聞いてみると、大きな声で「先生がやさしい！」。それを聞いていた日本語ボランティアの先生も、うれしそうでした。

この教室では、子どもたち一人一人に「学習記録」というものをつくっています。日本語ボランティアの先生たちは、子どもたちがその日に勉強したことを、「学習記録」に書いておきます。こうすることで、次回に来た時に、前回どんなことを学んだのかがわかる仕組みです。

増える子どもたち、日本語ボランティアを募集

この教室ができたのは、10年あまり前のことです。日本語ボランティアの方々によると、当時、川口市に住む外国人が増えるにつれ、親子で日本語教室に参加する外国人も出てきました。

しかし、大人と子どもでは教え方や学ぶ日本語の内容も違うことから、子ども向けの日本語教室が必要と考えたひとたちが、この教室を始めたそうです。

今では、教室に登録している子どもは50人近くになり、その数は年々増えているそうです。今の課題は、教室に参加する子どもたちが増えていることに合わせて、日本語を教えるボランティアも増やすことです。代表の紫垣さんは「午後5時から8時までずっといてもらう必要はありません。その中の一部の時間帯でもいいので、一緒に日本語を教えるボランティアをしてくれる人をお待ちしています」と話していました。

日本語教師などの経験がなくても大丈夫だそうです。興味がある方は、教室が開かれている時間帯に直接訪ねてみてください。

教室の名前：かわぐち子どものための日本語教室
活動日時：毎週火曜日午後5時～8時
場所：川口市1－1－1キュポ・ラM4階
（川口駅東口から徒歩1分）
連絡先：活動時間中に直接、キュポ・ラM4階会議室3まで。初めての参加希望の場合は親子で印鑑を持って来てください。

川口市的日语教室介绍

支援中小学生放学后的学习

川口市有很多由志愿者运营的、为外国人开设的日语教室。其中，“川口学童日语教室”是外国国籍或有外国背景的小学生和中学生学习的教室。

这个教室每周开办一次，地点在川口站前大楼“Cupola”里的会议室，。我下午5点半左右到教室的时候，有将近20名小学生正在学习。

根据孩子们的日语水平，分成几个小组，每个小组由一位志愿者辅导日语学习。

“这是、鲤鱼。这是一种鱼的名字”。孩子们一边听老师解释词语的意思，一边开始练习写假名。根据孩子们的年龄和日语水平不同，有的学习平假名和片假名，有的练习汉字。还有的孩子一边请教词语的意思，一边做学校布置的作业。

志愿者代表紫垣惠子说：“孩子们的日语水平参差不齐，有的完全不会说，有的会说一点。”但是，即使会说和会读日语，不擅长写文章的孩子也不少。

教室从下午5点开始到下午8点结束。参加比较早的时间段的全部是小学生，大概下午六点半以后，结束俱乐部活动的中学生们到教室学习。

有个今年2月份刚从中国辽宁省来日本的11岁男孩，在教室里学习日语语法。我问他：“日语教室感觉如何？”“很有意思！”我问他为什么觉得有意思呢？他大声回答：“老师们很和气！”日语志愿者的老师们听了他的话，看上去非常欣慰。

在这个教室，为每一个孩子都做了“学习记录”。日语志愿者老师们会在“学习记录”上记下孩子们当天的学习情况。这样一来，下次再来学的时候，就可以知道上次学了哪些内容。

孩子不断增多，正在招募日语志愿者

这个教室是10多年前成立的。日语志愿者们回忆说，当时，伴随在川口居住的外国人的不断增加，开始出现父母和子女一起参加日语教室的情况。

但是，大人和小孩的教学方法和学习内容都不一样。　因此我们考虑需要一个专门针对孩子的日语教室，就这样开设了这个教室。

现在做了登录的孩子有将近50人，并且每年都在增加。现在的课题是，由于参加学习的孩子们数量不断增加，所以也需要增加教日语的志愿者。志愿者代表紫垣说：“志愿者并不需要从下午5点开始到8点之间一直都在教室。只要能在这其中的某一个时间段就可以。我们期待更多的志愿者一起来教日语。”

即使没有日语教师等经验也没有关系。如果您对教日语有兴趣，请在开放时间里直接到教室来看看。

教 室 名：　川口学童日语教室
活动时间：　每周星期二下午5点到8点
场　　所：　川口市1-1-1 Cupola M4层
（川口站东口徒步1分钟）
联系方式：　请在活动时间内直接前往Cupola M4层第3会议室。
初次参加的话，请家长带上印章，陪同孩子一起来。

가와구치시 일본어 교실 소개

방과 후에 배우는 초 중학생들을 지원

가와구치시에는 자원봉사자들이 운영하고 있는 외국인을 위한 일본어 교실이 많이 있습니다. 그 중에 하나 「가와구치 어린이를 위한 일본어 교실」은 외국인이나 외국에 루츠(roots)가 있는 초등학생과 중학생이 공부하는 교실입니다.

일본어 교실은 가와구치역 앞의 시설 「큐포라」 안에 있는 회의실에서 일주일에 한 번 열리고 있습니다. 오후 5시 반 경에 방문해 보니 20명 정도의 초등학생들이 배우고 있었습니다.

몇 명씩 그룹을 지어 일본어 볼런티어가 함께 있어, 어린이들의 수준에 맞추어 일본어를 가르쳐주고 있었습니다.

“이것은 도미, 생선이름이네.” 선생님께 단어의 의미를 배우면서 어린이들이 히라가나를 쓰는 연습을 하고 있었습니다. 어린이들은 연령이나 일본어 수준에 맞추어 히라가나와 가타카나를 배우거나 한자를 배우고 있었습니다. 그 중에는 단어의 의미를 배우면서 학교의 숙제를 하고 있는 어린이도 있었습니다.

“전혀 일본어를 할 수 없는 상태로 오는 어린이가 있는 반면, 어느 정도 할 수 있는 어린이까지 일본어 수준은 다양합니다.”라고 대표 시가키 케이코 씨는 말하고 있었습니다. 일본어로 말하거나 쓸 수 있어도 작문은 힘들다고 하는 어린이도 적지 않은 것 같습니다.

교실은 오후 5시부터 오후 시까지. 이른 시간대에는 전원이 초등학생이었으나, 오후 6 시 반경부터는 부활동을 끝낸 중학생들이 왔습니다.

교실에서 일본어 문법을 공부하고 있던 11살의 남자아이는 올 2월에 중국 요녕성에서 와서, 온지 얼마 되지 않음. “일본어 교실은 어떻습니까?”라고 물었더니 “재미있어요！” 이유를 물어 봤더니 큰 소리로 “선생님이 상냥해요！” 그 말을 듣고 있던 일본어 볼런티어 선생님도 기쁜 것 같았습니다.

이 교실에는 어린이 한 명 한 명의 「학습기록」이라는 것이 만들어져 있습니다. 일본어 자원봉사 선생님들은 어린이들이 그날 공부한 것을 「학습기록」에 써 놓습니다. 그렇게 하면 다음에 왔을 때, 지난 번에 어떤 것을 배웠는지 알 수 있기 때문입니다.

늘어나는 어린이들, 일본어 볼런티어 모집

이 교실이 만들어진 것은 １０ 여년 전입니다. 일본어 자원봉사자에 의하면, 당시 가와구치시에 살고 있는 외국인이 증가함에 따라 부모와 자녀가 함께 일본어 교실에 참가하는 외국인도 생겼습니다.
그러나, 어른과 아이는 가르치는 방법이나 배우는 일본어 내용이 달라서 어린이를 위한 일본어 교실이 필요하다고 생각한 사람들이 이 교실을 시작했다고 합니다.

이제는, 교실에 등록하고 있는 어린이는 50명가까이되며, 그 수는 해마다 증가하고 있다고 합니다. 지금의 과제는 교실에 참여하는 아이들이 늘고 있는 것에 맞춰 일본어를 가르치는 자원봉사자도 늘리는 것입니다. 대표 시가키 씨는 "오후 5시부터 8시까지 계속 있을 필요는 없습니다. 그 중 일부 시간대라도 좋으니 함께 일본어를 가르치는 자원봉사를 해주실 분들을 기다리고 있습니다."라고 했습니다.

일본어 교사 등의 경험이 없어도 괜찮다고 합니다. 관심이 있는 분들은 교실이 열리고 있는 시간대에 직접 방문해 보십시오.

교실이름 : 가와구치 어린이를 위한 일본어 교실
활동일시 : 매주 화요일 오후 5시부터 8시까지
장　소 : 가와구치１－１－１큐포라 M４층 (가와구치역 동구에서 걸어서 1분)
연 락 처 : 활동시간 중에 직접, 큐포라 M４층 회의실 3까지.
처음 참가를 희망하는 경우에는 부모와 자녀가 함께 인감을 가지고 오십시오.

Volunteered Japanese Classes in Kawaguchi

After-school learning place for school children

In Kawaguchi, there are numerous volunteered Japanese classes for foreign residents. One of them, "Kawaguchi Kodomonotameno Nihongo Kyoushitsu(Japanese language support class for school children)" is a place where elementary and junior-high school pupils of non-Japanese speakers or whose roots can be traced back to foreign countries can learn Japanese.

The class opens once a week, in a conference room of Cupo-la building, next to Kawaguchi station. At around 17:30, about 20 school children were already presented.

Each volunteer teacher takes charge of a group of several children, and providing Japanese lessons to each one of them according to his or her levels.

"It reads　たい [sea bream], the name of an お・さ・か・な [fish], right?" with the interpretation of the teacher, they were practicing writing *Hiragana*. Since they differ in both age and linguistic level, it is necessary for them to be given Japanese lessons separately. Some of them were doing their schools' homework with the aid of volunteer teachers.

"Children of all sorts of language skills are coming here, from who cannot speak Japanese at all to who speaks it quite fluently" Says Ms. Keiko Shigaki, a spokesperson. She also mentions that more than a few children have problems in writing or composing essays in spite of their excellent speaking and reading abilities.

The class opens from 17:00 to 20:00. The early hours were full of elementary school pupils, however, from around 18:30, junior-high school pupils who have just finished their club activities began to trickle in.

An 11-year-old boy who was struggling with grammar came from Liaoning Province, China, this February. When we asked him "How do you think of this class?", he answered, "It is fun!". What makes you think so? We asked, then he answered in a very lively voice, "Because teachers are sooo sweeeeet!" the volunteer teachers around him must have been greatly flattered by his comment.

This class employs the system of logbook which keeps the record of each children's learning history. After each lesson, teachers enter the details in logs as to what they learned or studied during the lesson that day. This system enables any teachers to provide continuous lessons to pupils in the following week.

Increasing number of children in need of aid & Urgently looking for teachers

This class for children was first organized about 10 years ago. According to members, as numbers of foreign residents in Kawaguchi City increased, parents attending volunteered Japanese classes began to bring their children to classes for adults.

However, teaching children is totally different from teaching adults both in method and subjects that should be covered. In the course of events, volunteers who felt the necessity of establishing supplementary Japanese class for school children opened this class.

Today, with more than 50 members are registered, and this number is increasing year by year. But there is one pressing matter. They are in need of more volunteer staffs to deal with increasing number of pupils. "No need to be here from 17:00 through 20:00. We are just wondering whether you could share a few moments of it with us", says Ms. Shigaki.

Qualification and experience are not required for this. If you are interested in supporting school children learning Japanese, please feel free to visit them during the class hours.

Name of the class:
Kawaguchi Kodomonotameno Nihongo Kyoushitsu
-Japanese language support class for school children-
Open: Tuesday　17:00 --- 20:00
Place: Cupola M4F, 1-1-1 Kawaguchi, Kawaguchi
(1min.from Kawaguchi station East exit)
Inquiries&contact:
Come to the No.3-conference room, Cupola M4F.
Children are required to come with their guardians on the first day. Do not forget to bring Inkan-seal with you.

AMBER DROP COFFEE ROASTERS

かおたかこーひーおりじなるすいーつじかばいせんこーひーてん

～香り高いコーヒーとオリジナルスイーツの自家焙煎珈琲店～

川口駅東口徒歩８分、市役所前通り沿いに、市内でも数少ない自家焙煎のコーヒーをいただける「AMBER DROP COFFEE ROASTERS」があります。

店内に入ると、まず正面に鎮座する大きく重厚なオランダの最新式焙煎機が目を引きます。また、カフェでは注文が入るたびに豆を挽いて、１杯ずつハンドドリップで入れてくださいます。

お店の名前の“AMBER DROP”は、「琥珀色の雫」という意味です。店長の新井寧夫さんがその「雫」を見せてくださいました。

挽いた豆をドリッパーに入れ、細く角ばった注ぎ口のポットから少しだけそっとお湯を注いで蒸らし、続いてゆっくりと細くお湯を注いでいくと、ようやくポタポタとコーヒーの雫が落ちてきます。カップに１／３くらい溜まった頃、突然その落ちてくる雫が、コーヒーの上で丸く踊るように跳ね、キラキラと輝きます。これが「琥珀色の雫」です。この雫はコーヒーの濃度が適正となった目印で、美味しいコーヒーの条件なのだそうです。

浅煎りから深煎りまで、その豆の特徴を生かすよう丁寧に焙煎し、「透き通った琥珀色のコーヒーを」というコンセプトのもと、平成２８年（２０１６年）６月に寧夫さんと和美さんのご夫妻でオープンされました。

川口市在住のご夫妻は、リリア国際交流フェスティバルのホストボランティアを10年程続けた経験があり、ホストファミリーとして今までに10か国以上の方を受け入れられています。また、和美さんは多言語国際交流も行っており、海外の方との交流に慣れているためか、いろいろな国の方がお店にいらっしゃっているそうです。

店内でいただけるコーヒーの種類は常時10種類くらい。お薦めは３種類のお店オリジナルブレンドです。酸味、甘み、コク、苦みの調和を目指して作られた「HARMONY」と、香り豊かで苦みを強調しつつ後味がすっきりとした「STOUT」、花のような香りと果実の酸が感じられる「FLORAL」。ブレンドの特徴を生かした名前ですね。

また、オリジナルスイーツも好評です。ゴルゴンゾーラのレアチーズケーキには、ドライイチジクとクルミ、それに沖縄の黒糖蜜がトッピングされていて、黒糖蜜の独特な甘味と濃厚なゴルゴンゾーラの相性が絶品です。他にも、クリーミーなベークドチーズケーキ、濃厚なチョコレートケーキや、コクと苦みを堪能できるスタンダードなコーヒーゼリー、オリジナルブレンド「ＦＬＯＲＡＬ」で作られた新感覚コーヒーゼリーなどがあり、その味に「皆さん驚かれます」とのことです。

外から見ると、大きな窓と店長直筆の看板が印象的ですが、店内も、フラスコにコーヒー豆が入った照明や落ち着きのあるオーダー家具、お二人で集められた骨董品などのインテリアが飾られ、コーヒーと共にこだわりが感じられます。

「自家焙煎のカフェ」を調べて遠方から訪ねて来られるお客様や、地域のお客様、年齢も国籍もさまざまな方が訪れ、時にはお客様とカフェの情報交換をされたり、子育ての話をされたり、お客様同士の出会いの場となったりと、お客様と地域に密着したお店が築かれているようです。

今後は、お客様からも要望がある、「コーヒー飲み比べ会」や「美味しいコーヒーの淹れ方セミナー」なども行っていきたいとのこと。ますます楽しみですね。

オープンしてまだ１年余りですが、「琥珀色の雫」が重なって美味しいコーヒーとなるよう、訪れるお客様との出会いを重ねている、オリジナルな素敵なお店です。

AMBER DROP COFEE ROASTERS
住所：川口市幸町２−15−４　TEL:048-494-9633
定休日：毎週火曜日、水曜日
営業時間：午前１１時～午後７時３０分
（café L.O. 午後７時）
ＨＰ：http://amber-drop.com/　店頭およびＷＥＢで豆やコーヒー器具の販売も行っています。

AMBER DROP COFEE ROASTERS
～可品尝醇香的咖啡和自家创作甜点的自家烘焙咖啡店～

从川口站东口徒步8分钟距离，在市政府前的道路边上，有一家名为“AMBER DROP COFEE ROASTERS”的自家烘焙咖啡馆，这种店在川口市内为数不多。

进入店内，首先映入眼帘的是镇坐店正面的一台又大又厚重的荷兰最新式咖啡豆研磨机。另外，客人点了咖啡后才开始研磨咖啡豆，然后每一杯都用手动滴滤器倒入。

店名“AMBER DROP”的意思是“琥珀色的水滴”。店长新井宁夫给我们展示了所谓的“水滴”。

把研磨好的咖啡粉放进法压壶中，用温水壶从细细的带角的壶嘴缓缓地淋入少许热水，把咖啡粉打湿，略略焖蒸后继续注水，水流细而慢，终于出现了滴滴答答落下的咖啡的水滴。当杯子里还剩1/3的时候，突然落下的水滴在咖啡的上方像跳舞一样跳跃着，并且闪闪发光。这就是“琥珀色的水滴”。据说这水滴正是咖啡的浓度恰如其分的标志，也是美味咖啡所应具备的条件。

从轻度烘焙到深度烘焙，耐心地烘焙才能将咖啡豆的独特的味道激发出来，以“通透的琥珀色的咖啡”的理念为根本，平成28年（2016年）6月，宁夫先生与和美女士这对夫妻的店开张了。

夫妻俩住在川口市，有持续10年之久的作为LILIA国际交流节的东道主志愿者经验，并且，作为东道主家庭至今接受了10多个国家的人寄宿。另外，可能是因为和美女士参与多语言国际交流，懂得如何与外国人交流，光临此店的客人中也有很多外国人。

店内一般有10来种咖啡可供消费。值得推荐的是店里原创的3种混合口味的咖啡。酸味，甜味，浓度，苦味调和在一起制作出的“HARMONY”，足够醇香并且略含苦味，回味起来口感清爽的“STOUT”，还有具有花香和果实酸的口味的“FRORAL”。可以说是混合特征十足的名字吧。

此外，自家创作的甜点也受到好评。戈根索拉乳酪的雷亚芝士蛋糕，配上无花果干、核桃，再加上冲绳的黑糖蜜作装饰配品，与黑糖蜜独特的甜味和浓厚的戈根索拉乳酪的组合堪称绝配。还有，像奶油一样柔软的烘焙乳酪蛋糕和浓厚的巧克力蛋糕，浓厚和苦味相调和的标准的咖啡果冻，用自家创作的混合咖啡“FRORAL”做成的新感觉咖啡果冻等，据说“味道让大家为之一惊”。

从外面看过来，比较直观的是大大的窗户和店长亲笔写的招牌。店内装饰着的、里面放有咖啡豆的长颈瓶照明灯和令人心神平静的订制家具，夫妻二人收集的古董物品等，和咖啡一样，让人深感精致考究。

有查找“自家烘焙的咖啡”店后特意从远方赶来的顾客，本地区的顾客，也有各个年龄段和不同国籍的顾客。在店里有时候会和顾客交流咖啡相关的信息，还有育儿方面的交流，或成为顾客们约见的场所。似乎成了顾客和本地区密切联系的地方。

据说今后想举办“喝咖啡比拼大赛”和“美味咖啡的萃取方法讲座”等活动，也有顾客提出同样的建议。让我们一起期待吧。

开业以来虽然只有一年之余，就像 “琥珀色的水滴”重叠后形成的美味咖啡一样、通过与光临本店的顾客一次又一次的相逢、成了一家独一无二的极好咖啡店。

AMBER DROP COFEE ROASTERS
地址：川口市幸町2－15－4　　TEL：048-494-9633
定休：每星期二、星期三　　营业时间：上午11点～下午7点30分（café L.O. 下午7点）
ＨＰ：http://amber-drop.com/　店头和ＷＥＢ上都贩卖咖啡豆和咖啡器具

AMBER DROP COFEE ROASTERS
~향이 좋은 커피와 오리지널 스위트의 자가로스팅 커피점~

가와구치역 동구에서 걸어서 8분, 시청 앞 거리를 따라가다 보면 시내에서도 얼마 없는 자가로스팅 커피를 마실 수 있는「AMBER DROP COFEE ROASTERS」가 있습니다.

가게 안으로 들어가면 먼저 정면에 진좌하고 있는 크고 중후한 네델란드의 최신식 로스팅기가 눈길을 끕니다. 또한 카페에서는 주문을 받을 때마다 콩을 갈아서 한 잔씩 핸드 드립으로 내려서 줍니다.

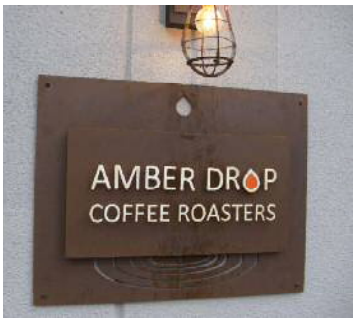
가게의 이름 「AMBER DROP 」는 ‘앰버(호박색)의 물방울’이라는 의미입니다. 점장 아라이 네이옥토 씨는 그 ‘물방울’을 보여 주었습니다.

간 콩을 드리퍼에 넣고 가늘고 뿔처럼 나온 주둥이의 포트에서 뜨거운 물을 조금만 살며시 따라 뜸 들이고, 이어서 천천히 가늘게 뜨거운 물을 따르면 드디어 커피의 물방울이 똑똑 떨어져 내려옵니다. 컵에 1/3정도 되었을 때, 떨어져 내리던 물방울이 갑자기 커피위에서 춤을 추듯이 튀어 반짝반짝 빛납니다. 이것이 ‘앰버의 물방울’입니다. 이 물방울은 커피의 농도가 알맞다는 표시로 맛있는 커피의 조건이라고 합니다.

연하게 볶기부터 진하게 볶기까지 그 콩의 특징을 살리도록 정중히 볶아 ‘투명한 앰버의 커피를’이라는 컨셉 아래, 헤세이 28년(2016년) 6월에 네이옥토 씨와 가즈미 씨 부부에 의해 오픈되었습니다.

가와구치시에 살고 있는 부부는 리리아 국제교류페스티벌의 호스트 볼런티어를 10년 정도 계속한 경험이 있고, 호스트 페밀리로서 지금까지 10여개국 이상의 분들을 받아들이고 있습니다. 또한, 가즈미 씨는 다언어 국제교류도 하고 있어 해외 분들과의 교류에 익숙해져 있기 때문인지 여러 나라 사람들이 가게에 오시고 있다고 합니다.

가게에서 마실 수 있는 커피의 종류는 평소10종류 정도. 3종류의 가게 오리지널 브랜드를 추천합니다. 신맛, 단맛, 감칠맛, 쓴맛의 조화를 목표로 해서 만들어진「HARMONY」와 향이 풍부하고 쓴맛을 강조하며 뒷맛이 깔끔한「STOUT」, 꽃과 같은 향기와 과일의 산이 느껴지는 「FRORAL」. 브랜드의 특징을 살린 이름이네요.



또한, 오리지널 스위트도 평판이 좋습니다. 고르곤졸라의 레어 치즈 케이크는 말린 무화과와 호두, 거기에 오키나와의 검정 당밀이 토핑되어 있고, 검정 당밀의 독특한 단맛과 진한 고르곤졸라의 궁합이 일품입니다. 그 밖에도 크림 모양의 베이크드 치즈 케이크, 진한 초콜릿 케이크와 감칠맛과 쓴맛을 만끽할 수 있는 표준적인 커피 젤리, 오리지널 브랜드 「ＦＬＯＲＡＬ」로 만든 신 감각의 커피 젤리 등이 있으며, 그 맛에 "모두 깜짝 놀랍니다"라는 것입니다.

밖에서 보면 큰 창과 점장이 직접 쓴 간판이 인상적입니다만, 가게 안에서도 플라스크에 커피콩이 들어간 조명과 편안함이 느껴지는 주문 가구, 둘이서 모은 골동품 등에 의해 실내 장식이 되어 있어 커피와 함께 정성이 느껴집니다.

"자가 로스팅의 카페"를 조사해 멀리서부터 찾아오는 손님이나 지역 고객님들, 연령도 국적도 다양한 분들이 찾아와, 때로는 손님들과 카페의 정보를 교환하거나 육아 이야기를 하거나 고객끼리의 만남의 장소가 되기도 하는, 고객과 지역에 밀착된 가게가 만들어진 것 같습니다.

앞으로는 고객으로부터 요청이 있는 "커피를 마시며 비교하는 모임"이나 "맛있게 커피 끓이는 방법 세미나" 등도 실시해 가고 싶다는 것. 점점 기대되네요.

오픈 한지 아직1년 조금 넘었지만 '엠버의 물방울'이 겹쳐 맛있는 커피가 되는 것처럼, 찾아오시는 고객과의 만남을 거듭하고 있는 오리지널 멋진 가게입니다.

AMBER DROP COFEE ROASTERS
주소 : 가와구치시 사이와이초 ２－１５－４　TEL : 048-494-9633
정기휴일 : 매주 화요일, 수요일
영업시간 : 오전１１시~오후７시３０분 (café L.O. 오후７시)
ＨＰ : http://amber-drop.com/　매장 및 ＷＥＢ에서 콩이나 커피기구의 판매도 하고 있습니다

AMBER DROP COFEE ROASTERS
~ Home-roasting coffee shop of rich aroma and original sweets~

Eight minutes' walk from the east exit of Kawaguchi station, on Shiyakusho-mae Dori Street, you find "AMBER DROP COFEE ROASTERS", one of a few home-roasting coffee shops in Kawaguchi.

As you step into the shop, the latest model of big solid Dutch coffee roast machine on your front will catch your eyes. In the café, each cup of coffee is made upon order by manual drip with freshly ground coffee beans.

"AMBER DROP", was named after "amber colored drop". Manager Yasuo Arai showed me "the drop".

Place ground coffee beans in a dripper, carefully pour over a little hot water from a gooseneck kettle with a narrow pouring spout, steam beans, then slowly continue pouring hot water a little more, coffee drops finally start trickling down in the cup. When the one third of the cup is filled with coffee, suddenly tricking droplets jump on the surface of coffee, dancing, circling and glistening. These droplets are "amber colored drops". They indicate perfect extraction and an essential condition of delicious coffee.

The couple, Yasuo and Kazumi, opened the shop in June, 2016. Their concepts are to extract every feature of beans from light roast to dark roast and to serve "limpid amber colored coffee" made of carefully roasted coffee beans.

Living in Kawaguchi, they have been volunteers of Lilia International Cross-Culture Festival for about 10 years and accepted the guests from more than 10 countries as a host family. Kazumi is active in multilingual international exchange as well. Their experience with foreign people might be one of the reasons people from various nations visit their shop.

You can always enjoy about 10 types of coffee in the shop. 3 recommended original blends are; "HARMONY" blended for harmony of sour, sweet, rich and bitter taste. "STOUT" focused on rich aroma and bitterness with refining aftertaste, "FRORAL" with flowery flavor and sourness like fruits. These names show their features of blending.

The original sweets are also guests' favorites. Gorgonzola rare cheese cake has dried fig, walnut and black molasses of Okinawa on its top. Unique sweetness of black molasses excellently matches rich Gorgonzola. Other than this, there are creamy backed cheese cake, rich chocolate cake, traditional coffee jelly which you can enjoy richness and bitterness, novel coffee jelly of the original blended coffee "FLORAL". "Our guests are amazed by the taste of these sweets.", they said.

The shop is impressive with big windows and Manager's hand writing signboards . Inside the shop visitors will feel the strong commitment of owners to its interior decoration as well as that to coffee. Lightening lamps are made of flasks containing coffee beans inside. Cozy custom-made furniture and antique goods collected by the two are settled in the shop.

The shop attracts and connects people of various ages and nationalities. Some guests look for "home-roasting cafe" and come from distant areas and some are local people. The shop works as a meeting place where some guests exchange their information of café, some talk about child rearing and some make friends with one another and so on. It seems the shop is closely connected to the area and its guests.

In the future, the owners hope to hold seminars such as "tasting gatherings" or "coffee brewing seminars" responding on guests' requests. We are looking forward to seeing it, aren't we?

It has been little more than a year since the shop started. As amber colored drops gather to make delicious coffee, the shop gather visiting guests and make a unique wonderful shop.

AMBER DROP COFFEE ROASTERS
Address: 2-15-4 Saiwaicho, Kawaguchi City　TEL: 048-494-9633
Closed: Every Tuesday, and Wednesday.
Business hours: 11 am - 7: 30 pm (café L.O. 7 p.m.)
HP: http: //amber-drop.com/ We also sell beans and coffee equipment at the shop and on websites.

バス・電車でのマナー

～あなたは守れていますか？～

川口市ではバスや電車などの交通網が発達しています。通勤や通学で毎日利用する人も多いです。そこで、誰もが気持ちよく利用できるためのマナー4点を紹介します。

☞順番を守る

列に並び自分が乗車できる番が来まで待ちます。 先に待っている人がいるのに割り込みはいけません。

☞禁煙

停留所付近と車内は禁煙です。人の集まる場所でたばこを吸うのはよくありません。煙を嫌がる人もいます。喫煙所で吸いましょう。

☞車内では電話をかけない

車内で通話はやめましょう。電車やバスを降りてから、電話をかけましょう。

☞車内では大音量で音楽を聴かない

音楽は心を弾ませるものですが、人によって好みもそれぞれ違います。自分にとって好きな音楽は、他の人にとって雑音にもなります。 静かに過ごしたい人もいるので、イヤホンをして、外に漏れない音量で音楽を楽しみましょう。

日本では和を大切にする考え方があります。周囲に迷惑をかけず、他人を思いやる大切さを皆で共有したいと思っています。しかし、中にマナーを守れない人もいますが、残念なことです。電車やバスは皆が利用する空間です。全ての人が快適に利用できるよう、先に挙げたマナーを心がけましょう。

＜川口市国際交流員のマナー体験談＞

日本に来たばかりの時に、降りる人がまだ全員降りていないのに、電車の中に入ってしまったことがあります。 今振り返ってみると、恥ずかしいことをしたなと思います。

また電車やバスが混んでいたら、乗り降りの際、車内の出入り口のドア付近に立っている人は、一旦降りて、降りる人が先に降りてから、もう一度乗るところを見て、びっくりしました。日本の思いやりの精神はいいなと思いました。

文明乘坐公交车·电车

～您做的如何呢？～

川口市的公交车和电车等公共交通非常便利。上下班和上学放学每天利用的人很多。为了大家能够安心利用公共交通，这里介绍4点文明礼仪。

☞ 遵守先后顺序

请排队等待，轮到自己时才能上车。排队时请按先后顺序，不要插队。

☞ 禁止吸烟

在车辆停靠点附近和车厢内禁止吸烟。在人聚集的公共场所请不要吸烟。有些人很反感吸烟。请在专门的吸烟处吸烟。

☞ 在车内请不要打电话

在车内请不要通电话。请在下了电车和公交车以后再打电话。

☞ 在车内听音乐请不要用大音量

音乐可以让人心情愉悦，但是每个人的喜好是因人而异的。自己喜欢的音乐对其他人来讲有可能是噪音。车内还有想安安静静地休息一下的人。请带上耳机并降低音量，在不让声音影响到他人的情况下享受音乐。

日本非常重视和文化。注意不给别人添麻烦，习惯于站在对方的角度替对方考虑。但是，非常遗憾的是其中也有不遵守规则的人。希望大家都能继承这一宝贵精神。

电车和公交车是大家共同利用的场所。为了能让所有的人都能舒适地利用，请大家遵守上面所说的文明礼仪吧。

＜川口市国际交流员的文明乘车经验谈＞

刚来日本的时候，下车的人还没有完全走出来，自己就上了电车。现在回想起来，觉得非常不好意思。还有，上下车的时候，如果车厢里很拥挤，站在出入口的人会先下车，让想下车的人下车以后自己再上车。我看到这些，非常吃惊。觉得日本人的体谅关心他人的精神非常赞。

버스・전철에서의 매너

~ 당신은 지키고 있습니까？ ~

가와구치시는 버스나 전철 등의 교통이 발달하고 있습니다. 통근이나 통학으로 매일 이용하고 있는 사람도 많습니다. 그래서, 누구든지 기분 좋게 이용할 수 있도록 매너 4개를 소개합니다.

☞ 차례를 지킨다.

줄을 서서 자기가 승차할 수 있는 순번이 올 때까지 기다립니다. 먼저 기다리고 있는 사람이 있는데 새치기는 안됩니다.

☞ 금연

정류장 근처와 차내에서는 금연입니다. 사람들이 모여있는 장소에서 담배를 피우는 것은 좋지 않습니다. 연기를 싫어하는 사람도 있습니다. 흡연장소에서 피웁시다.

☞ 차 안에서는 전화를 걸지 않는다.

차 안에서 통화하지 맙시다. 전철이나 버스에서 내려서 전화를 겁시다.

☞ 차 안에서 큰 소리로 음악을 듣지 않는다.

음악은 마음을 신나게 하지만 사람에 따라 취향이 각각 다릅니다. 자신이 좋아하는 음악이 다른 사람한테는 잡음이 되기도 합니다. 조용히 지내고 싶은 사람도 있으므로 이어폰을 하고 밖으로 새지 않을 음량으로 음악을 즐깁시다.

일본에서는 화목(和)을 소중히 생각하는 마음이 있습니다. 주위에 폐를 끼치지 않고, 다른 사람을 생각하는 소중한 마음을 모두 함께 공유하고 싶다고 생각하고 있습니다. 그러나 그 중에는 매너를 지키지 않는 사람도 있으니 안타까운 일입니다.전철이나 버스는 모두가 이용하는 공간입니다. 모든 사람들이 쾌적하게 이용할 수 있도록 앞에서 말한 매너에 유의합시다.

＜가와구치시 국제교류인의 매너 체험담＞

일본에 막 왔을 때에, 내릴 사람이 아직 모두 내리지 않았는데 전철 안으로 들어간 적이 있습니다. 지금 뒤돌아 보면, 부끄러운 일을 했다고 생각합니다.또한, 차에 타거나 내릴 때, 전철이나 버스가 복잡하면 출입문 가까이에 서 있는 사람은 일단 내리고, 내리는 사람이 먼저 다 내리면, 다시 타는 것을 보고 깜짝 놀랐습니다. 일본의 남을 배려하는 마음은 좋다고 생각했습니다.

Manners for bus & train users

～Do you have good manners？～

Public transport system is well-developed in Kawaguchi City. This provides people transportation to their workplaces and schools. Hereinafter is four basic rules and manners to be followed which makes every passengers comfortable inside buses and trains.

☞ Stand and wait in line

Stand and wait in line. Any queue jumping cannot be approved.

☞ Non-smoking

Smoking inside buses and around bus stops is prohibited. Smoking in public is considered to be rude in Japan. Some people have an allergy to sidestream smoke you emit. Use a smoking area when you smoke.

☞ No phones inside

Refrain from talking on the phone inside buses and trains. When you got a call which you have to take, get off a bus or train to engage in talking in a place where not disturbing others.

☞ No music at full-blast

Music is of course upraise us, however, we do not share the same kind of taste in music. Your favorite kind of music might be just a noise to others. Put your earphones on and pay attention that you are not leaking too much sound, since some passengers need tranquility inside buses and trains.

In Japan, *wa*-harmony among people is highly esteemed. We are always aiming not to disturb anyone, and sharing the importance of consideration for each other. It is a pity that this *wa*-harmony can be destructed by just a few peoples' insolent behaviors.

Trains and buses are public spaces. For everyone's convenience, try to follow the above-mentioned rules and manners.

＜by Coordinator for International Relations＞

In my early days, I had once got in the train without waiting for all the disembarking passengers got off the train. Reviewing my conduct, I really ashamed of myself. Also, I was surprised to witness that in a crowded train, passengers standing around the doors once got off the train so that they can clear the way to the disembarking passengers. After all the disembarking passengers got off, they got in again. I think this idea of consideration is what we really need in our life.

多文化共生係　紹介文

多文化共生係長　川田一

初めまして。川田　一と申します。とても簡単で覚えやすい名前なのではないかと思います。平成２９年（２０１７年）4月から多文化共生係長として配属されました。

私は川口生まれの川口育ち、生粋の川口っ子で、この川口市で４０年以上暮らしてまいりました。現在は妻と子ども2人の4人暮らしで市内に在住しております。川口市は大変暮らしやすく魅力溢れる素晴らしいまちだと思います。

そんな川口市は外国人住民が3万人を超えて、全国でも3番目に外国人が多いまちとなっております。このことは、川口市が様々な文化と魅力を持った活気に満ちたまちとしてますます発展する可能性を秘めていると言えるのではないかと思います。そのためには、まずは、お互いの文化を理解して、尊重し合える関係を築いていくことが大切なのではないかと考えます。

私は、この情報誌を通じて、日本人住民・外国人住民双方がお互いの理解を深められるよう、それぞれの国の文化や習慣を紹介し、外国人住民には川口市での生活に必要な情報やルール等について掲載して、地域の多文化共生に寄与してまいりたいと考えています。

協働推進課多文化共生係では、異文化の理解や交流、地域での生活に役立つ情報の提供など、楽しくて役立つイベントをたくさん企画していきたいと考えています。多文化共生は行政だけではなしえません。みなさまと協力して魅力あふれる多文化共生のまちづくりを進めてまいりたいと存じます。よろしくお願いします。

国際交流員　袁映雪

袁　映雪と申します。出身は中国の江蘇省・徐州市です。故郷の徐州市ですが、三国時代の劉邦の故郷であり、項羽の都となっていたことで知られています。

平成17年（2005年）9月、交換留学生として日本に来ました。大学卒業後、日本で貿易事務の仕事や中国で日本向けのITヘルプデスクの仕事を経験しました。住んだことがあるのは、兵庫県の神戸市、神奈川県の横浜市、川崎市です。そして、平成２３年（２０１１年）友達の誘いで埼玉県の川口市に引っ越して来ました。それぞれ特徴がある町ですが、その中でも、川口市は交通が便利で、子育ての環境が整っているため自分にとって一番落ち着く場所であり、家族で住みやすい場所でもあります。

日本にいる約１２年間、留学生から社会人、専業主婦、働くママとして、生活してきました。そのため、外国人住民のニーズについて、共鳴できるところが多いと思います。外国人である私ですが、たくさんの人と出会い、たくさんの方々から助けていただき、温かく受け入れていただきました。人の温かさを感じ、その気持ちに恩返ししたいため、このたび、川口市の国際交流員に応募させていただきました。平成２９年（２０１７年）4月１日からは行政の立場として、積み重ねた経験を活かして貢献したいと思います。

日本人住民と外国人住民がコミュニケーションをうまく取れるように、また互いの文化の違いや生活習慣を認め合っていけるように、川口市民の一員として共に生きていき、よりよい地域づくりを目指していくことに努めていきます。かわぐち市民パートナーステーションというと、ボランティアのイメージがあると思います。私が所属する川口市役所協働推進課多文化共生係では、多言語による情報提供や簡単な生活相談、日本語教室のご案内をしています。

ぜひお気軽にかわぐち市民パートナーステーションにお越しください。

多文化共生系长　川田一

大家好，我叫川田一。我的名字非常简单，很容易记吧。2017年4月开始我被调来当多文化共生系长。

我是一个土生土长的川口人，已经在川口市生活40多年了。现在，我和我的妻子还有两个孩子四个人生活在川口市。我认为川口市是一个宜居而且充满魅力的极好的城市。

川口市目前有3万多的外国人居民，在全国城市外国人居住人数排名中名列第三。正因为如此，川口市拥有多种多样的文化和魅力，是个充满活力的城市，我认为还可以说川口市蕴藏着巨大的发展的可能性。因此我认为，首先要相互理解对方的文化，建立起互相尊重的关系。这是非常重要的。

我希望通过多语言情报杂志，可以加深日本人居民和外国人居民双方的相互理解。通过介绍各个国家的文化和习惯，刊登针对外国人居民在川口市生活的必要信息和生活规则等，进一步推进本地区的多文化共生。

协动推进课多文化共生系，将策划各种各样有趣又实用的活动。着力于促进异文化的理解和交流，提供地区生活的实用信息等。多文化共生单单靠行政的力量是不够的。需要大家的协作才能创造出更充满魅力的多文化共生的城市。请大家多多支持我们的工作。

国际交流员 袁映雪

我叫袁映雪。我来自中国江苏省徐州市。广为人知的是三国时期，我的家乡徐州既是刘邦的故乡，项羽也曾建都徐州（旧称彭城）。

2015年9月，我作为交换留学生来日本留学。大学毕业以后，我在日本做过贸易事务的工作，也在中国做过对日本客户的技术支持工作。我曾住过兵库县的神户市，神奈川县的横滨市，川崎市。2011年，受朋友的邀请我搬家到了埼玉县川口市。每一个城市各有特色，其中对我来说川口市交通便利，育儿环境完备，最能安心生活，适合家庭居住。

在日本的12年期间，我经历留学生，社会人，专业主妇，边工作边育儿，因此，我觉得关于外国人居民的需求我有很多共鸣之处。虽然我是外国人，但是和很多人相遇，受到了非常多的帮助，大家热情地接纳我。我深深地感受到热情，并怀着感激之情，这次我应聘了川口市国际交流员。2017年4月1日开始，从行政的立场，利用之前积累下来的经验做贡献。

为了日本人居民和外国人居民能更好的交流，承认和理解相互的文化差异和生活习惯，作为川口市市民的一员共同生活，为了成为更好的地区而努力。

提到川口市民生活支援中心，我想大家大多会有志愿者的印象。我所属的川口市政府协动推进课多文化共生担当，是使用多国语言来提供信息，简单的生活咨询，介绍日语教室等。

欢迎大家随时光临川口市民生活支援中心。

다문화 공생 계장　가와타　하지메（川田一）

안녕하세요? 가와타 하지메라고 합니다. 매우 간단해서 기억하기 좋은 이름이 아닐까 생각합니다. 헤이세이(平成)２９년 ４월부터 다문화 공생 계장으로 배속되었습니다.

저는 가와구치에서 태어나 가와구치에서 자란, 순수한 가와구치 사람으로, 이 가와구치에서 40년 이상을 살고 있습니다. 현재는 아내와 아이들 둘과 함께 4인 가족이 시내에 거주하고 있습니다. 가와구치시는 매우 살기 편하고 매력이 넘치는 곳이라고 생각합니다.

그런 가와구치시에는 외국인 주민이 3만명을 넘어, 전국에서도 3번째로 외국인이 많은 도시입니다. 이것은 가와구치시가 여러 문화와 매력을 가진, 활기가 충만한 도시로서 점점 더 발전할 가능성을 간직하고 있는 것이라고 생각합니다. 그러기 위해서는 먼저 서로의 문화를 이해하고 존중하는 관계를 구축하는 일이 중요하지 않을까 생각합니다.

저는 이 정보지를 통해서 일본인 주민・외국인 주민 쌍방이 서로 이해의 폭을 넓힐 수 있도록, 각각의 나라의 문화나 습관을 소개하고, 외국인 주민에게는 가와구치시에서 생활하는데 필요한 정보나 룰 등에 대해 게재하여, 지역의 다문화 공생에 기여해 가고 싶습니다.

협동추진과 다문화 공생계에서는 다문화의 이해나 교류, 지역에서 생활에 도움이 되는 정보의 제공 등, 즐거우면서 도움이 되는 이벤트를 많이 기획해 가고 싶습니다. 다문화 공생은 행정의 힘만으로 할 수 없습니다. 여러분과 협력해서 매력이 넘치는 다문화 공생의 마을 만들기를 진행해 가고자 합니다. 잘 부탁드립니다.

국제교류인　엔 영설(袁映雪)

엔 영설(袁映雪)입니다. 중국의 장쑤성 쉬저우시(江蘇省・徐州市)출신입니다。고향의 쉬저우시는, 삼국시대의 유방(劉邦)의 고향이며, 항우(項羽)가 수도로 정한 곳으로도 알려져 있습니다.

2005년9월、교환유학생으로 일본에 왔습니다. 대학을 졸업한 후, 일본에서 무역에 관련된 일과 중국에서 일본을 대상으로 하는IT헬프데스크의 일을 경험했습니다. 일본에서 살아본 곳은, 효고현의 고베시(兵庫県の神戸市), 가나가와현의 요코하마시 가와사키시 (神奈川県の横浜市,川崎市)입니다. 그리고 2011년에 친구의 권유로 사이타마현 가와구치시(埼玉県の川口市)로 이사를 왔습니다. 살았던 곳은 각각의 특징이 있는 도시이지만 그 중에서도 가와구치시는 교통이 편리하고, 교육환경이 잘 갖추어져 있기 때문에 저로서는 가장 편안한 장소이고 가족이 살기에 좋은 장소이기도 합니다

일본에 체재한 약 12년동안에 유학생, 사회인, 전업주부, 일하는 엄마로서 생활해 왔습니다. 그래서 외국인 주민의 니드(needs)에 대해서 공감할 수 있는 것들이 많이 있으리라고 생각합니다. 저는 외국인이지만 많은 사람을 만났고, 많은 분들로부터 도움을 받았으며 또한 따뜻하게 맞아주셨습니다. 사람의 따뜻한 정을 느끼고, 그 마음에 보답하고 싶어서, 이번에 가와구치시의 국제교류원에 응모를 하게 됐습니다. 2017년 4월 1일부터 행정의 입장에서, 그 동안 쌓아온 경험을 살려 공헌하고 싶습니다.

일본인 주민과 외국인 주민이 서로 커뮤니케이션을 잘 할 수 있도록, 또는 서로 다른 문화나 생활습관을 서로 인정하고, 가와구치시민의 일원으로서 함께 살아가는, 보다 좋은 지역사회로 만들어가기 위해서 노력해 가겠습니다. 가와구치시민 파트너스테이션 이라고 하면 볼런티어의 이미지가 있다고 생각합니다. 제가 소속해 있는 다문화 공생계에서는 다언어에 의한 정보제공이나 간단한 생활상담, 일본어교실의 안내를 하고 있습니다.

부담 없이 가와구치시민 파트너스테이션에 들러 주세요.

Kawata Hajime Chief of Multicultural Coexistence Desk

Nice to meet you. My name is Hajime Kawata. "Hajime" is "一／one" in *Kanji* and surely an easy name to remember.

I was assigned as Chief of Multicultural Coexistence Desk in April 2017.

Born and raised in Kawaguchi, I am a genuine Kawaguchi native. I have lived in Kawaguchi City for more than 40 years. Now I live in the city with my wife and 2 children, 4 in all. I find Kawaguchi a wonderful city with full of charm and a very comfortable place to live in.

Such Kawaguchi City has more than 30,000 foreign residents, which makes the third largest foreign residents in the whole country. I am sure that this will result in the potential of further development of Kawaguchi to be a vibrant city based on various cultures and attractive features. To that end, the foremost thing for us is to understand each other`s culture and build relationships in which we mutually respect.

I wish this information magazine can help both Japanese residents and foreign residents to deepen mutual understanding by introducing cultures and customs of each country, offering necessary information for foreign residents, explaining regulations and so on for life in Kawaguchi City, then can contribute to multicultural coexistence in the community.

Our section, Multicultural Coexistence Desk in Promotion of Civic Cooperation, is planning various enjoyable and useful events so as to understand and exchange different cultures and to provide useful information for living in the community. Multicultural Coexistence Desk cannot be accomplished only by our administrative office. We would like to cooperate with you to promote town development of multicultural coexistence. I`m looking forward to working with you all. Thank you.

Yuan Yingxue　Coodinator for International Relations （CIR）

My name is Yuan Yingxue, I am from Xuzhou City, Jiangsu Province, China. Xuzhou City, my hometown, is well-known as the hometown of Liu Bang and designated as the capital by Xiang Yu in Three Kingdoms period.

In September 2005, I came to Japan as an exchange student. After graduating from university, I joined in a trading company as an office worker in Japan, then in China, worked at an IT helpdesk for Japanese customers. I lived in Kobe in Hyogo Prefecture, Yokohama and Kawasaki in Kanagawa Prefecture. In 2011, I moved to Kawaguchi City in Saitama Prefecture when my friend advised me to. Though each city has its unique characteristics, I find myself at home most in Kawaguchi City with its easy access to transportation and a desirable environment for child rearing, and it is a good place to live in for my family as well.

During 12 years in Japan, I lived as an international student, a working person, a housewife and now live as a working mom. This experience helps me to sympathize with foreign residents about their needs. Being a foreigner, I met many people, who supported me and accepted me with warm hearts. So much so that I applied for CIR in Kawaguchi City to give my thanks for what those people have done from Apirl 1, 2017, I started to be a member of the administrative office and would like to contribute to the field based on mu accumulated experiences.

I will make every effort so that Japanese residents and foreign residents can successfully communicate, accept cultural differences and lifestyles of each other and live together as a member of Kawaguchi citizen and aim to create a better community. As of Kawaguchi Citizen Partner Station, you might have an image of volunteers. In Multicultural Coexistence Desk where I am in charge, we offer information with various languages, consultation on daily life and information on Japanese language classes.

Please feel free to visit Kawaguchi Citizen Partner station.

●日本語を母語としない子どもと保護者のための高校進学相談会

日　時：平成２９年（２０１７年）10月１日（日）
13:30-16:30

対　象：日本語を母語としない中学校在籍の生徒とその保護者、各日本語教室で勉強している子どもとその保護者、外国人を支援している関係者。（母国で中学校卒業して、日本の高校に進学を考えている人も含む）

内　容：①中学校・高校の先生方のアドバイス
②先輩達の体験談
③個別相談（中国語、韓国語、英語などの通訳がつきます。）

場　所：かわぐち市民パートナーステーション
会議室1・2・3　川口市川口１－１－１
キュポ・ラ本館棟M4階

定　員：９０人　　参加費：無　料

申し込み・問い合わせ：協働推進課　多文化共生係
かわぐち市民パートナーステーション

TEL　048-227－7607　　FAX　048－226－7718

●High School Entrance Guidance 2017 for Non-Japanese Students and Their Guardians

Date: October 1, 2017(Sunday)
13:30 – 16:30

Intended participants:
A non-Japanese junior high student aiming to go to a high school and their guardians, children who at tend to Japanese language classes and their guardians, also their sup porters. (including someone graduated from homeland's junior high school and think to go on to high school.)

Agenda:
①Middle/high school teachers' advice
②Hearing experiences from your superiors ("senpai")
③Separate individual counseling
Interpretation service available: Chinese, Korean, English

Place: Kawaguchi citizens Partner Station, Meeting Room 1-3
Kawaguchi 1-1-1, Cupola Main Building, M4 Floor

Seat available: 90

Charge: Free

Registration & Inquiry:
Promotion of Civic Cooperation section, Multicultural Co-existence subsection, Kawaguchi Citizen`s Partner Station

Tel: 048-227-7607　　Fax:048-226-7718

●针对母语不是日本语的学生与家长的高中升学说明会

时　间：2017年10月1日（周日）
下午1：30-4：30

对　象：日语不是母语的初中在籍的学生和其家长、在各个日本语教室学习的孩子和其家长、支援外国人的相关人员（也包括已在自己国家初中毕业了，考虑在日本上高中的学生）。

内　容：①初中、高中老师的建议
②前辈们的经验谈
③个别咨询（配有中文、韩语、英语的翻译人员）

地　点：川口市市民活动支援中心
会议室1、2、3
川口市川口1-1-1Cupola M4楼

定　员：90人

参加费用：免费

报名咨询：协动推进课 多文化共生系（担当）
川口市民活动支援中心

TEL 048－227－7607　　FAX 048－226－7718

●일본어를 모어로 하지 않는 자녀와 보호자를 위한 고교 진학 설명회

일　시：2017년10월1일（일）13：30-16：30

대　상：일본어를 모어로 하지 않는 중학교에 재적하고 있는 학생과 그의 보호자, 각 일본어 교실에서 공부 하고 있는 자녀 및 보호자, 외국인 학생을 지원하고 있는 관계자(모국에서 중학교를 졸업 하고 일본의 고등학교에 진학을 생각하고 있는 사람도 포함)

내 용: ① 중학교와 고교 선생님의 어드바이스
② 선배들의 체험담
③ 개별 상담(중국어, 한국어, 영어)

장　소：가와구치 시민파트너스테이션 회의실1·2·3
가와구치시 가와구치1-1-1
큐포라 본관동M4층

정　원：90명

참가비：무료

신청 문의: 협동추진과 다문화공생계 가와구치 시민파트너스테이션

TEL 048-227-7607　　FAX 048-226-7718

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。